

## サンダム制振下地合板 D-15

### 施工マニュアル

ゼオン化成株式会社  
建築材料部

- ① コンクリートスラブ面は、金ごて仕上げやセルフレベルーを用い、不陸が生じないように処理してください。また、コンクリート表面の粉舞いやゴミなど、製品の接着を阻害するものは除去します。必要によっては、プライマー処理を行ってください。
- ② 壁際より X 方向、Y 方向それぞれ 50 mm 程度の位置を基点として、@910 で墨出しを行ってください。（図 1 参照）
- ③ 接着剤は、弾性エポキシ樹脂系や湿気硬化型ウレタン系接着剤を用い、必要面積に規定量を滴下し、クシ目コテにて丁寧にならします。規定量やオープンタイムについては、各接着剤の作業要領書を参照ください。
- ④ 墨に従いサンダム制振下地合板 D-15 を設置します。（図 1 参照）
- ⑤ コンクリートネイルにてしっかりとスラブにサンダム制振下地合板 D-15 を固定します。コンクリートネイルは、製品厚み+20 mm 程度の釘を選定してください。固定箇所は、製品 1 枚当たり 9 点程度が適当です。
- ⑥ 接着剤の硬化後、製品表面の剥離紙を剥がす。  
（※黒いシートは粘着性の高いシートですので、剥離紙を取り除いた部分は歩行しないように注意してください。靴裏に着くと表面を乱したり、場合によってはしっかりと接着できなくなり、制振性能を阻害する可能性があります。）
- ⑦ 接着剤を規定量（接着剤要領を参考にしてください）滴下し、クシ目コテにてならします。
- ⑧ フローリングを、フローアーネイルで固定します。

《注意》

- 本製品は、直接貼り付けを前提とした材料です。下地は、不陸のないように別途処理が必要です。
- 本製品は、耐水合板ではありますが、湿気や水などが浮いてくる場所での使用はできません。
- 本施工マニュアルは参考です。現場にあった施工方法を関係者にて協議してください。

図1

